

移住者と集う会 “道しるべ @Kameoka”

まちを知る移住者が語り、亀岡の魅力を伝えるイベント
移住のアイデアや近道に、そんな「道しるべ」となれば幸いです



2025年3月15日（土）13:45～16:30（受付 13:15～）

会場：古民家 つぐみ（旧村田製瓦店） 京都府亀岡市余部町五反田 2-1

ご縁ある古民家宿がタッグを組み、亀岡市の魅力に迫る「移住検討者向けイベント」
実際に他府県から移住された御二方に亀岡でのライフワークについて語ってもらい、
市移住窓口である担当課職員さんからもお話しいたします。
皆様のお越しをお待ちしております。

※イベント詳細、ゲストプロフィールは裏面をご覧ください。



主催・企画



CHIORI
ALLIANCE

京都府亀岡市・市制70周年記念「冠事業」

<イベント詳細>

移住者と集う会 “道しるべ@Kameoka”

日時：2025年3月15日（土）13:45～16:30（受付13:15～）

会場：古民家 つぐみ（旧村田製瓦店）京都府亀岡市余部町五反田 2-1

定員：15名（事前エントリー要）

※お申込み多数の場合、選考させていただきます。

注意事項：各エントリーフォーム内の注意事項をご確認ください。



会場：古民家 つぐみ <https://tugumi.info/>

<ゲスト>



田村泰雅氏（香川県出身：亀岡移住歴 1 年）

大学進学とともに京都に移住。 田村寫真館 オーナー <https://www.tamurashashinkan.com/>

パン愛好家でありつつ、ライフワークで京都のパン職人を撮影し続ける写真家。得意な撮影ジャンルは、人物と食べ物。パン好きが高じて、2020年から約2年間、京都新聞で『一日一パン』を連載。350店舗ほどのパン屋を取材し、撮影・執筆に従事。地域住民が案内するミニツアー「まいまい京都」からの依頼で、パン屋ガイドの仕事もこなす。2022年に『“いけず” な京都旅 - おいしいパンと古都の秘密 -』、2024年に『マツコの知らない世界』（TBS放送）で京都パンの世界の回に出演。



村田麻実氏（神奈川県出身：亀岡移住歴 10 年）

法政大学社会学部コミュニティデザイン専攻、卒業。

就職を機に2015年京都府亀岡市へ移住。

カメラマンアシスタント、フェアトレードショップでの勤めを経て現在は、祖父母らが住んでいた家を長生きさせたく、「古民家つぐみ 旧村田製瓦店」として農家民宿やイベントの運営。

地元限定カメラマン、廃棄パンをレスキューする「パン夜市めぐる」などの活動。

趣味はダイビング、家庭菜園、掃除。

参加申込方法

下記の2パターンがございますのでご注意ください。※いずれも事前エントリーが必要です！

各QRコードより、ご希望のエントリーフォームにお進み下さい。

1) トークイベントのみ会場参加者（宿泊なし）

参加費：2,000円／1名



2) 「離れ」にのうみ 宿泊参加者

宿泊参加費：17,000円／1名（1泊2日・夕食代込）

3組（全3棟）※1組2名様以上～3名様まで

※定員制限あり（最大3組・合計10名様まで）



<お問合せ先>

「離れ」にのうみ 受付

（株式会社ちいおりアライアンス亀岡事務所内）

TEL：070-2319-9360（受付時間10時～18時）

E-mail：hanare-ninoumi@chiiori.org



☆亀岡市役所 移住担当窓口より☆



亀岡市への移住を検討されている方、移住者の生の声を聞いていただける貴重な機会です。是非お越しください。

亀岡市・政策企画部企画調整課（市移住窓口）

SDGs・企画推進係長 橋本広明氏